

学校だより

大切な家族
豊かな郷(吉津)



三豊市立吉津小学校

令和2年9月14日(月)

第7号



9月も中旬となり、少しずつですが、朝夕が過ごしやすくなってきたように思います。給食にも、秋の味覚であるぶどうや梨、さんまが登場しています。もう少しすれば「秋分」。昼と夜の時間が等しくなり、太陽が真東からのぼって、真西に沈む日です。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉は、秋にも当てはまるそうです。

「夢を持ち、考えながら努力をして、楽しみながら歩み続ける」

車いす卓球選手 みなみのぶひろ 皆見 信博 さんを迎えて

9月10日(木)、オリンピック・パラリンピック教育推進事業として、車いす卓球選手 皆見 信博さんを本校に迎え、講演が行われました。

皆見さんは、三豊市財田町の出身で、小学校2年生のときに交通事故にあい、車いすの生活になりました。高校2年生の夏に卓球を始め、卒業後も週6日の練習に励み、車いす卓球の全国大会で優勝を果たしました。2000年、シドニーパラリンピックに出場、ベスト8。その後、国際大会でも優勝。2004年、アテネパラリンピックに出場。一度引退されますが、2015年、再び現役復帰。現在は世界ランキング24位で、東京パラリンピックの出場をめざして練習を続けています。

講演では、これまでの体験から「卓球をするようになり、友人もたくさんでき、夢を持ち、考えながら努力をして、楽しみながらこれまで歩んできた。これからも、卓球を楽しみながら、夢(東京パラリンピック金メダル)をめざして努力していきたい。みんなも、人生を楽しく生きていけるようなものを見つけ、悔いのない人生を歩んでほしい。」と語られました。また、講演後には、5・6年生1人ずつと実際に球を打ち合い、ラリーをしていただきました。この模様は、NHK「ゆう6かがわ」でも紹介されました。



練習で一番困るのは、体温調節ができないことで、夏は30分運動しては30分体を冷やすのだそうです。今は、自宅に設置した卓球台で、サーブなどの練習に取り組み、技術の向上をめざしているそうです。

「可能性がある限り挑戦する」とおっしゃる皆見さん。自分の夢に向かって、考えながら努力を続けることの大切さを教えてくださいました。皆見さんに、心からのエールを送ります。



授業参観について

2学期の授業参観を10月23日(金)に予定しています。新型コロナウイルス感染症対策として、参観を2時間に分けて行うなど、実施方法を検討しています。詳しい日程等については、後日お知らせしますので、それまでお待ちください。

また、今後の状況により、予定を変更、中止することがあります。ご了承ください。